

令和2年度 狭山市立西中学校 自己評価書

1 本年度の重点目標

(1)安全を守り、安心を与える学校づくり (2)積極的な生徒指導の推進 (3)わかりやすい授業の構築  
(4)相互感化を構築する学校づくり (5)教職員の働き方改革の推進 (6)

2 本年度の経営方針

自立と自律(生徒が将来の自立のために、自律できる力を身につけさせる。)

安全と安心(生徒の安全が守られ、安心して通える学校づくり)

3 自己評価結果

【評価の目安】A:よくできている(90%) B:概ねできている(85%以上) C:あまりできていない(70%以上) D:できていない(70%未満)

領域	番号	評価の観点	達成状況	改善の方策
1 学校教育目標	1	共通理解が図られ、実現の努力がなされたか。	A	コロナ禍であったため、学校公開ができなかったが、各種便り等で積極的に発信した。
	2	保護者への浸透が図られたか。	B	
	3	経営方針について共通理解が図られ実現の努力が図られたか。	A	
2 校務分掌	4	分掌の内容や責任が明確であったか。	B	各分掌主任への業務量の比重が大きくなるため、分掌内での分担を細分化していく。
	5	分掌が活発に機能し各分掌の連携が図られたか。	B	
	6	各分掌の組織が合理的に編成されているか。	A	
3 教育計画	7	学校教育目標や経営方針を具体化するために編制されたか。	A	臨時休校の影響を取り戻すため教育計画を大幅に見直した結果、これまで、無理だと考えていたことが可能であったり、形を変えても実施できるという確認ができたので、今後も大胆に見直していく。
	8	年間授業日数が適切に配当されていたか。	A	
	9	授業日数の確保の努力が十分なされたか。	A	
	10	開かれた学校づくりに努力がなされたか。	B	
	11	教員が教育計画実施の担い手であるという自覚を持てたか。	A	
4 学年学級経営	12	時間割により十分な成果を得ることができたか	B	教職員の人事異動による影響が出ないように、年度当初に、共通理解を図り、組織的な対応を実施する。
	13	学校・学年・学級経営の方針に一貫性があったか。	A	
	14	意図的、計画的に学年、学級経営が進められたか。	A	
	15	児童生徒の自己決定の場が多く設定されたか。	A	
	16	教室環境の整備に努力がなされたか。	A	
	17	朝の会、給食、清掃、帰りの会などに工夫改善が加えられたか。	A	
5 学習指導	18	朝の読書への取り組みがしっかりなされたか。	A	ギガスクールへの移行を、良いきっかけとし、生徒の学力向上のための方策を多く実施していく。
	19	児童生徒が進んで学ぶ授業の改善がなされたか。	B	
	20	基礎的・基本的内容を身につけさせるような工夫改善がなされたか。	A	
	21	児童生徒の長所を伸ばす評価の工夫がなされたか。	B	
	22	視聴覚・情報機器の積極的、効果的な活用がなされたか。	A	
6 道徳教育	25	全体計画を理解し、全教育活動をととして道徳教育の実践がなされたか。	A	道徳の授業時数を確実に確保し、組織的な実施を進める。
	26	道徳の時間が生徒の実態把握に基づき、計画的に実践されたか。	A	
7 特別活動	27	全体計画を理解し、生徒の自己決定の場が多く設定されたか。	A	奉仕活動については、感染状況に応じて実施していく。生徒会が新たな取組を進めているため、支援していく。
	28	全体計画が、生徒の実態把握に基づき、計画的に実施されたか。	B	
	29	児童生徒会活動などの特性が理解され、児童生徒の自己実現がなされたか。	A	
	30	奉仕活動の活発化が図られたか。	C	

領域	番号	評価の観点	達成状況	改善の方策
8 学校 行事	31	学校行事が計画的に実施されたか。	C	コロナ禍をきっかけに、大幅な見直しを実施する。
	32	学校行事の特性を生かし、生徒の自己実現が図られたか。	C	
	33	職員の仕事分担が適切であり、お互いに協力がなされたか。	A	
9 生徒 指導	34	全体計画に基づき、計画的な指導がなされたか。	A	全体で情報を共有し、予防指導に、今後も力を入れていく。不登校が大きな課題であると捉え、組織的に対応しているが大きな改善がない。今後も、他機関との連携も強化していく。
	35	職員に共通理解があったか。	B	
	36	カウンセリングマインドを心がけて指導がなされたか。	A	
	37	教育相談活動が計画的に実施されたか。	A	
	38	基本的な生活習慣が定着するよう指導がなされたか。	A	
	39	児童生徒が意欲的に清掃活動を行うよう指導がなされたか。	A	
	40	いじめや不登校の指導が積極的になされたか。	B	
	41	不登校生徒が出ないよう努力がなされたか。	B	
10 進路 指導	42	家庭、地域、諸機関との連携が密に行われたか。	B	感染症の影響で大きな変更があったが、今後も、臨機応変に対応できるよう組織の再構築に努める。
	43	全体計画に基づき、計画的な指導が行われたか。	A	
	44	児童生徒が自己の生き方について考えることのできる授業や指導がなされたか。	A	
11 保健 ・ 安全 指導	45	家庭との連携が行われたか。	A	感染症予防を中心に据え、状況の変化に対応すべく計画や方法を変更した。今後も、同様に、状況を見極める目と迅速な対応・変更ができる組織であるように努める。
	46	保健観察が丁寧に行われたか。	A	
	47	児童生徒の危険な行動【予測されるものを含めて】に対して適切な指導がなされたか。	A	
	48	健康や体力向上に進んで取り組む指導がなされたか。	A	
	49	治療が必要な生徒に適切に治療勧告がなされたか。	A	
	50	事故に対する対応が適切になされたか。	A	
12 職員 会議	51	性に関する指導が共通理解のもとに行われたか。	A	今年度は、計画の大きな変更を迫られることが多くあったが、教職員が前向きに受け止めてくれた。会議への提案に仕方等には課題があるため、早急に改善を図る。
	52	給食指導が適切になされたか。	A	
	53	開始時刻が守られたか。	A	
	54	職員が問題意識を持って臨めたか。	A	
	55	議案の内容や提案の仕方が適切であったか。	B	
	56	建設的な意見が述べられ、よりよい会議の進行に協力的であったか。	B	
13 教職 員の 服務	57	会議の内容がよく理解され、決定されたことが責任持って実行できたか。	A	管理面の意識向上が課題である。前例踏襲の悪い側面を完全に払拭するように努める。
	58	自己評価シートの内容が適切に進められたか。	A	
	59	教育公務員としての自覚を持ち公務員倫理のもとサービスの厳正に努めたか。	B	
	60	ゆとりを持った出勤がなされたか。	B	
14 校内 研修	61	服装、言葉遣い、挨拶等は適切であったか。	B	感染症予防を優先させるため、学校研究の方向性を大きく転換せざるを得ない状況であったが、できる方策を工夫して実施していた。
	62	出張や研修の報告が速やかに行われたか。	B	
	63	組織の一員としての自覚に基づき一人一人の責任が果たせたか。	B	
	64	健康維持増進のための努力がなされたか。	A	
	65	研究主題が児童生徒・地域の実態や課題を踏まえた適切なものであったか。	A	
	66	研究組織や進め方は研究内容に応じて合理的・機能的であったか。	B	
15 施設 設備	67	教職員が意欲的に取り組んでいたか。	A	今後も、手を入れながら丁寧な使用を心がける。備品の使用後に、元の場所に戻さない教員がいる。指導していく。
	68	研究の結果、児童生徒の変容が見られ、子供のためになったか。	A	
	69	研究内容が日々の指導の中に生かされ、教員にもしっかり身についたか。	B	
	70	研究の成果を次年度に生かす見通しができたか。	A	
	71	施設設備が丁寧に正しく利用できたか。	A	
16 学校 事務	72	備品の所在数量使用方法などが明確に把握され、有効に利用されたか。	C	今後、手を入れながら丁寧な使用を心がける。備品の使用後に、元の場所に戻さない教員がいる。指導していく。
	73	使用後は施錠等が確実になされ、しっかり後始末ができたか。	B	
	74	掲示施設が有効に活用され、掲示教育が積極的になされたか。	A	
	75	環境整備に生徒も積極的に参加し、積極的な活動がなされたか。	B	
17 PTA 家庭 地域	76	出勤簿は毎朝、押印されたか。	A	概ね改善されてきてはいるが、まだ、個人差があるので、今後も、指導したい。
	77	旅行命令簿はその都度、適切に記入されたか。	A	
	78	出席簿は毎日記入され、月ごとの集計は滞りなく行われたか。	B	
	79	文書は事前に校長に提出し、点検を受け、期限までに発送されたか。	A	
18 部活 活動	80	現金の取り扱いには細心の注意が払われ、会計事務は適切に処理されたか。	A	コロナ禍であったため、発信は積極的に行ったが、受信の面で課題が残る。
	81	家庭訪問・保護者会等は適切に計画され遂行されたか。	B	
	82	学年・学級便り等の発行は適切になされ、保護者への情報提供は適切であったか。	A	
19 総 合	83	地域や家庭を積極的に理解するよう努力されたか。	A	今後も状況を見ながら進めていく。
	84	積極的にPTAや地域の活動へ積極的に参加したか。	C	
	85	部活動の指導は計画的に適切に行われたか。	B	
19 総 合	86	内容は生徒の興味をそそるものであったか。	B	体験等の実施ができなかったが、概ね適切に実施できた。
	87	計画に沿って実施できたか。	B	
	88	図書室・コンピュータ室等の利用は計画的に適切に行われたか。	B	